

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	諏訪地域（近隣地域含む）の障がい児者の和太鼓活動を推進する事業		
事業主体 (連絡先)	御諏訪太鼓保存会 岡谷市神明町 2-5-16		
事業区分	(3) 教育、文化の推進に関する事業		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	523,760 円	うち支援金：	419,000 円

事業内容

特別支援学校、特別支援学級、福祉事業所の方たちを対象に和太鼓体験教室を施す
 平成30年・6/16 7/26 11/16 平成31年1/19
 和太鼓の基礎の打ち方、普段出来ない色々違う種類の太鼓の音を出す機会に触れてもらう。
 特別支援学校、特別支援学級での和太鼓学習の指導をする
 平成30年7月～平成31年2月毎月(8月夏休みのため中止) 諏訪養護学校寄宿舎にて バチの持ち方や構え方など基本練習から始めて、和太鼓の基本リズムを練習し、
 複式複打法(複数の太鼓を複数の人で打つ打法)の太鼓曲の1曲を完成させて和太鼓発表交流で地域文化に参加する。



太鼓教室の様子

【目標・狙い】

- ①障がい者の和太鼓体験者の増加
- ②障がい者の和太鼓を通して地域社会への参加、
- ③障がい者の和太鼓を通して地域文化への参加
- ④障がい者太鼓の地域への啓発

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①支援金を活用し、障がいの有る方達が本物の和太鼓に触れ、和太鼓体験者の増員をする事が出来た。
- ②障がいの有る方達が今回の活動に参加後、地域の太鼓チームに参加し、習い事として太鼓を始め地域社会に参加することが出来た。
- ③障がいの有る方達が市民祭岡谷太鼓祭りへ参加して実際に舞台上に立ち太鼓演奏し、地域文化に参加することが出来た。
- ④特別支援学校や支援学級の教員の方、障がい者参加の事業所の職員の方に和太鼓の治療教育効果が高い事を生で実感していただく事が出来た。

自己評価【A】

【理由】

- ・障がい者が自発的に習い事として地域の太鼓教室に通い始めた。
- ・市民祭岡谷太鼓祭のふれあいステージに参加することが出来た。
- ・市民祭に参加することで、障がい者太鼓活動を地域社会に寝付かせる足がかりが出来た。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

第50回岡谷太鼓祭り市民祭の演奏に参加する。
全国的に公演活動を行っている和太鼓チームを招き・障がい者和太鼓チームとの演奏会を企画実施する。
日本太鼓全国障がい者大会

平成32年岡谷カノラホールで開催される、日本太鼓全国障がい者大会を、行政や特別支援学校、支援学級、福祉事業所等に案内し、来場を呼びかける。

第51回岡谷太鼓祭り市民祭と連携して日本太鼓全国障害者大会の来場を呼びかける。
長野県内でとり行われる、障がい者芸術祭への参加